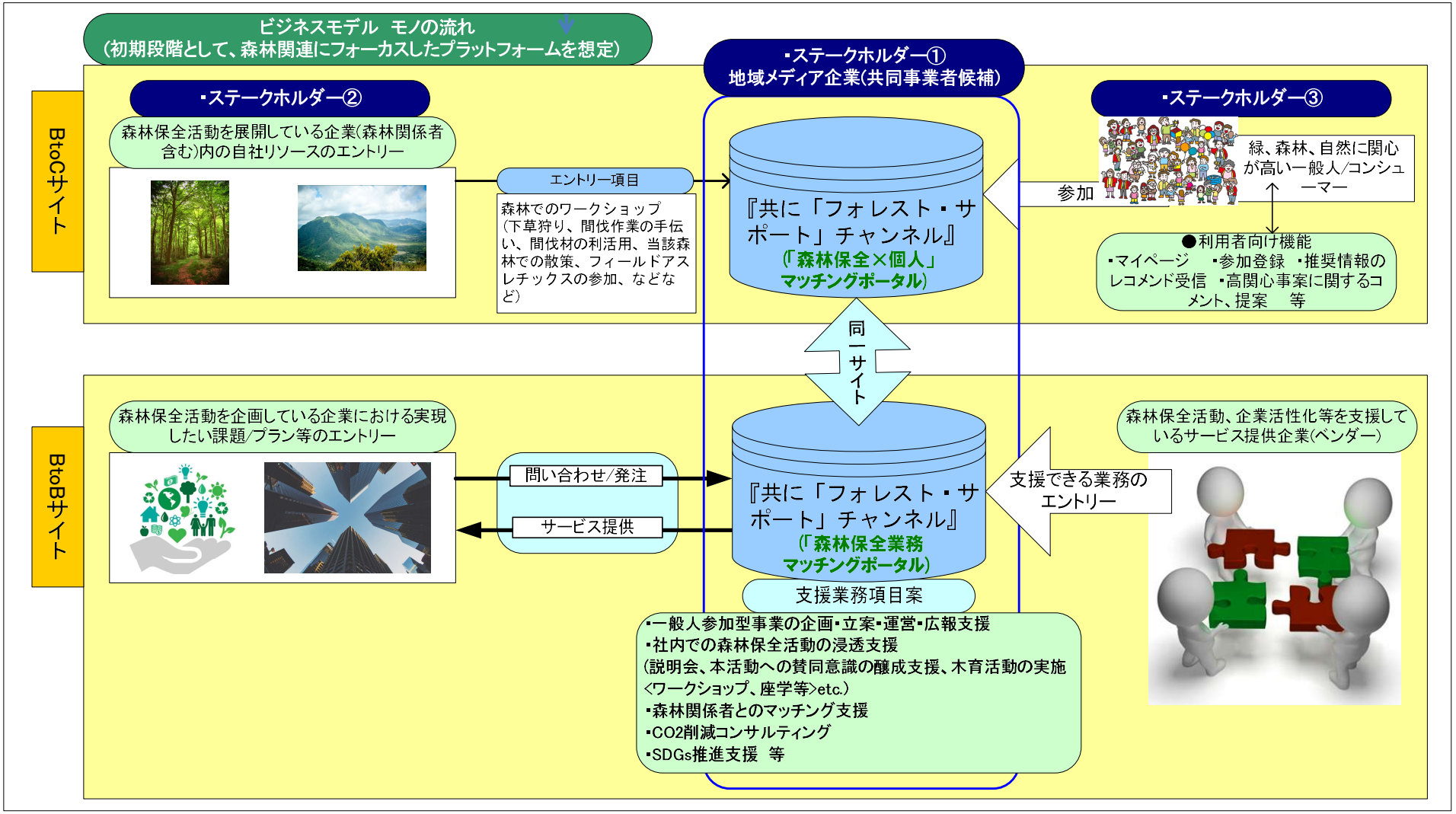
構想・構築中のモデルは?


ビジネスモデル　モノの流れ
(初期段階として、森林関連にフォーカスしたプラットフォームを想定)
BtoCサイト
・ステークホルダー②
森林保全活動を展開している企業(森林関係者含む)内の自社リソースのエントリー
エントリー項目
森林でのワークショップ(下草狩り、間伐作業の手伝い、間伐材の利活用、当該森林での散策、フィールドアスレチックスの参加、などなど)
・ステークホルダー①
地域メディア企業(共同事業者候補)
『共に「フォレスト・サポート」チャンネル』
(「森林保全×個人」マッチングポータル)
・ステークホルダー③
参加
緑、森林、自然に関心が高い一般人/コンシューマー
●利用者向け機能
・マイページ　・参加登録　・推奨情報のレコメンド受信　・高関心事案に関するコメント、提案　等
同一サイト
BtoBサイト
森林保全活動を企画している企業における実現したい課題/プラン等のエントリー
問い合わせ/発注
サービス提供
『共に「フォレスト・サポート」チャンネル』
(「森林保全業務マッチングポータル)
支援業務項目案
・一般人参加型事業の企画・立案・運営・広報支援
・社内での森林保全活動の浸透支援
(説明会、本活動への賛同意識の醸成支援、木育活動の実施<ワークショップ、座学等>etc.)
・森林関係者とのマッチング支援
・CO2削減コンサルティング
・SDGs推進支援　等
支援できる業務のエントリー
森林保全活動、企業活性化等を支援しているサービス提供企業(ベンダー)